

記者が語る

女性週刊誌に オスプレイが載る理由



女性週刊誌「女性自身」や季刊誌「ママレボ」など、さまざまな媒体で記事を執筆している和田秀子さん。

なぜ女性週刊誌に「オスプレイ」の記事が掲載されることになったのかをはじめ、原発や沖縄の基地問題など社会的な問題が掲載されることとなったのか、その経緯や企画段階での苦勞、編集部や読者の反響などをお聞きします。

また、取材をとおした体験をお聞きし、機関紙づくりのヒントを学びます。



講師 **和田 秀子**さん

女性週刊誌「女性自身」の専属記者として、福島や原発問題、沖縄の基地問題、セクハラ問題などを執筆。これまでに「急増 甲状腺がん患者、母と子の怒り」や「福島『放射性物質』土壤汚染調査 8割の学校で驚愕の数値が!」「事故多発機」があなたの頭に!「オスプレイ」全国飛行マップ」ほか多数執筆。また、個人的には、放射能汚染地域の状況や「子どもたちを守ろう!」と全国で立ち上がったママたちの活動を伝える季刊誌「ママレボ」(Moms' Revolution ~ママの愛は世界を変える~)を発行。

2018年

10月13日 土

埼玉会館 7B (7階)

13時開場 13時30分開会

参加費無料

どなたでも参加できます。

記念講演終了後、15時20分から第47回県本部総会を開催します。こちらもぜひご参加ください。

